HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	糖尿病患者の歯周病 ー糖尿病教育入院患者における分析ー
Author(s)	根岸, 淳
Description	発表者: 根岸 淳
Relation	糖尿病と歯周病に関わる医科・歯科合同シンポジウム / 北海道歯科医師会 . 平成24年3月24日 . 札幌市 . 札幌グランドホテル2階　金枝の間
Issue Date	2012-03-24
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/50052
Type	lecture
File Information	20120324_sympo.pdf

Hokkaido University Collection of Scholarly and Academic Papers : HUSCAP

平成24年3月24日

糖尿病と歯周病に関わる医科・歯科合同シンポジウム

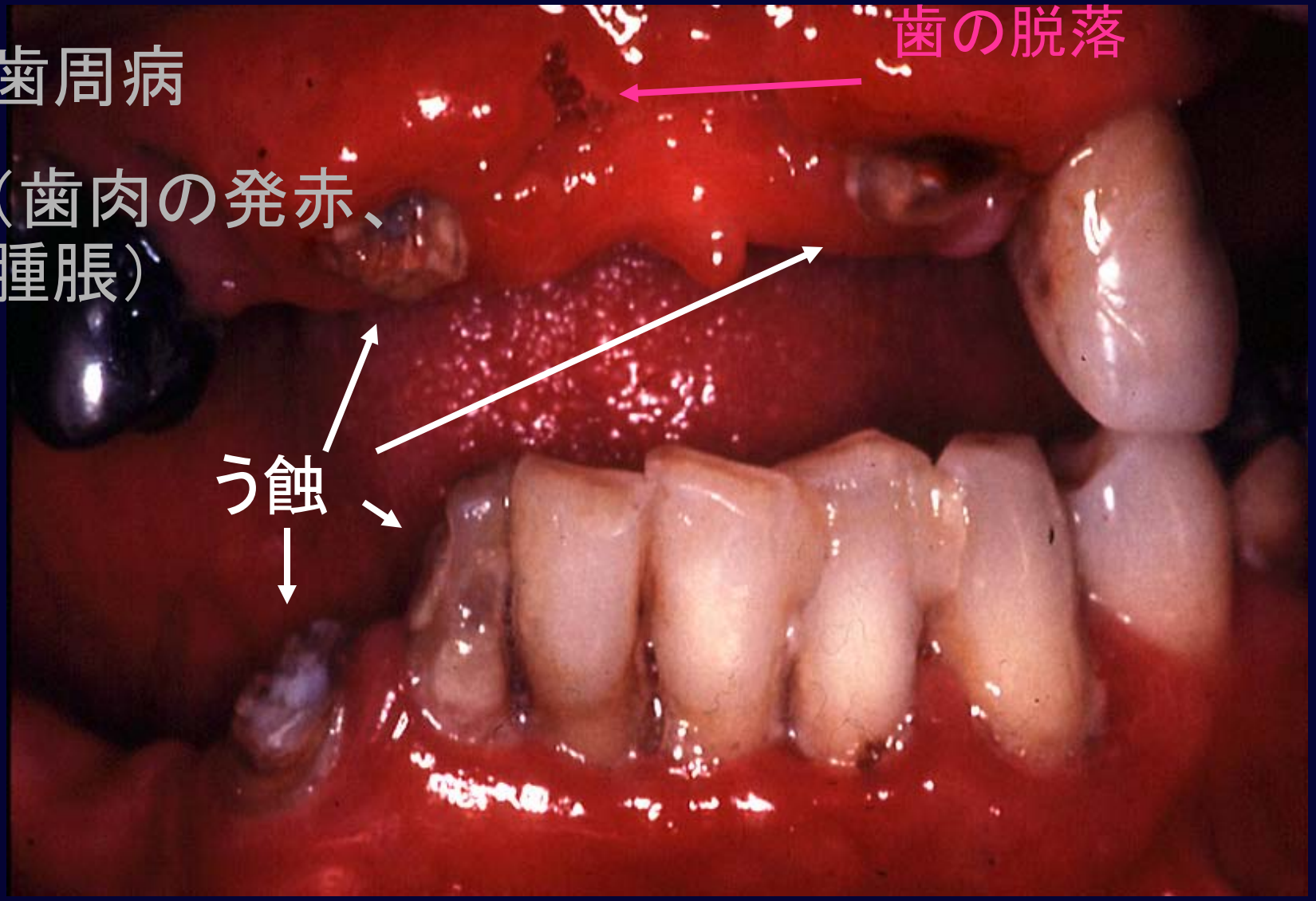
糖尿病患者の歯周病
―糖尿病教育入院患者における分析―

北海道大学病院口腔総合治療部

根　岸　　淳

北海道大学病院歯科診療センター

糖尿病を合併している重度歯周病患者



日本糖尿病学会の治療解説書より

歯周病は糖尿病の重大な合併症の一つ

血糖コントロールが不良だと歯周病が増悪しやすい

歯周病が重症であるほど血糖コントロール不良、歯周病治療でインスリン抵抗性軽減し血糖コントロール改善

歯肉の出血、腫脹あれば、歯科受診をすすめる

糖尿病教育入院

糖尿病治療には患者自身の自己管理が非常に重要

↓

1～2週間入院させ自己管理法を習得・徹底させる

歯科疾患についても指導する

北海道大学病院第二内科における教育入院

- 入院期間：1週間　1～4名が入院
- 医師、看護師、栄養士、薬剤師、理学療法士、臨床検査技師、歯科医師、歯科衛生士等が分担して患者指導

歯科医師・歯科衛生士・（歯科）看護師
…口腔内疾患についての指導

平成7年より北大病院保存系歯科が担当
現在まで（1995-2012）、約500名が受診

糖尿病教育入院スケジュール

糖尿病教育入院プログラム(6日コース)　　2006/11/～

	月	火	水	木	金	月
9:00~9:45			運動療法	運動療法	運動療法	運動療法
10:00~10:30	10時までに入院 オリエンテーション	検査・受診	個人面談① 看護師担当	個人面談③ 看護師担当		
10:30~11:00	検査、受診 (レントゲン、心電図、脈派、神経伝導速度、眼科受診(初診)、リハビリテーション科受診など		個人面談② 看護師担当	個人面談④ 看護師担当	口腔ケア 歯学部	懇談会 看護師担当
昼食			お食事会 (病院食を栄養士と一緒に食べる)		12:00~13:15 バイキング	
13:00~13:45		運動療法オリエン 理学療法部担当	運動療法	運動療法	13:30~14:15 運動療法	運動療法
14:00~14:45		体力測定 理学療法部担当	検査技師担当	フットケア 看護師担当		栄養指導 栄養士担当
15:00~15:45	栄養指導 栄養士担当		医師担当	スタッフカンファレンス	服薬指導 薬剤師担当	口腔ケア 歯学部
16:00~16:45	自己血糖測定法 シックデイ 看護師担当	服薬指導 薬剤師担当			検査結果説明 医師担当	

糖尿病教育入院中の歯科プログラム

教育入院中に2回実施

1回目：　講義（糖尿病と歯周病）
問診
口腔内診査（う蝕・歯周ポケット・プラークチャート他）
口腔清掃指導(1回目）
X線診査

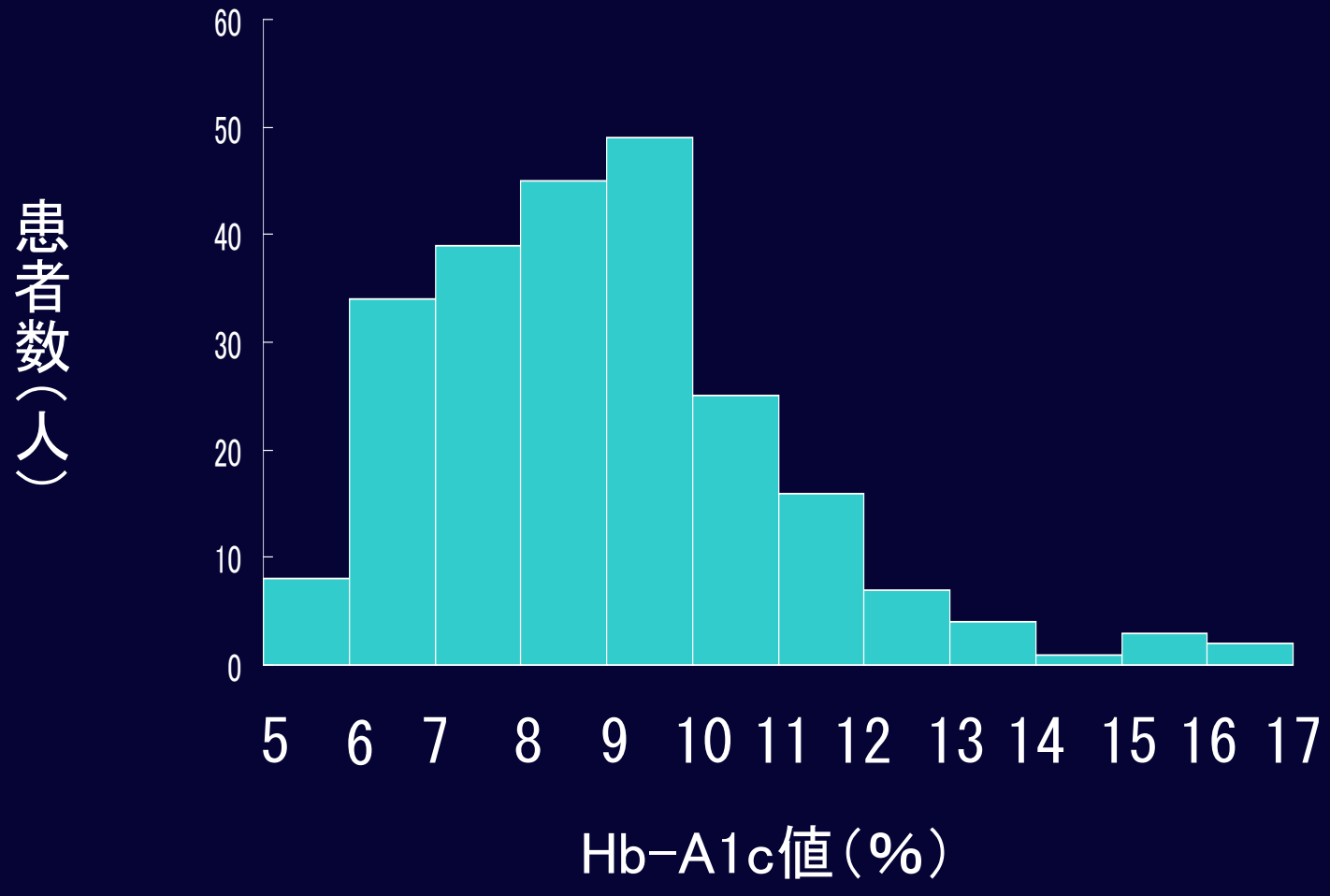
歯科での糖尿病教室

糖尿病教育入院中の歯科プログラム

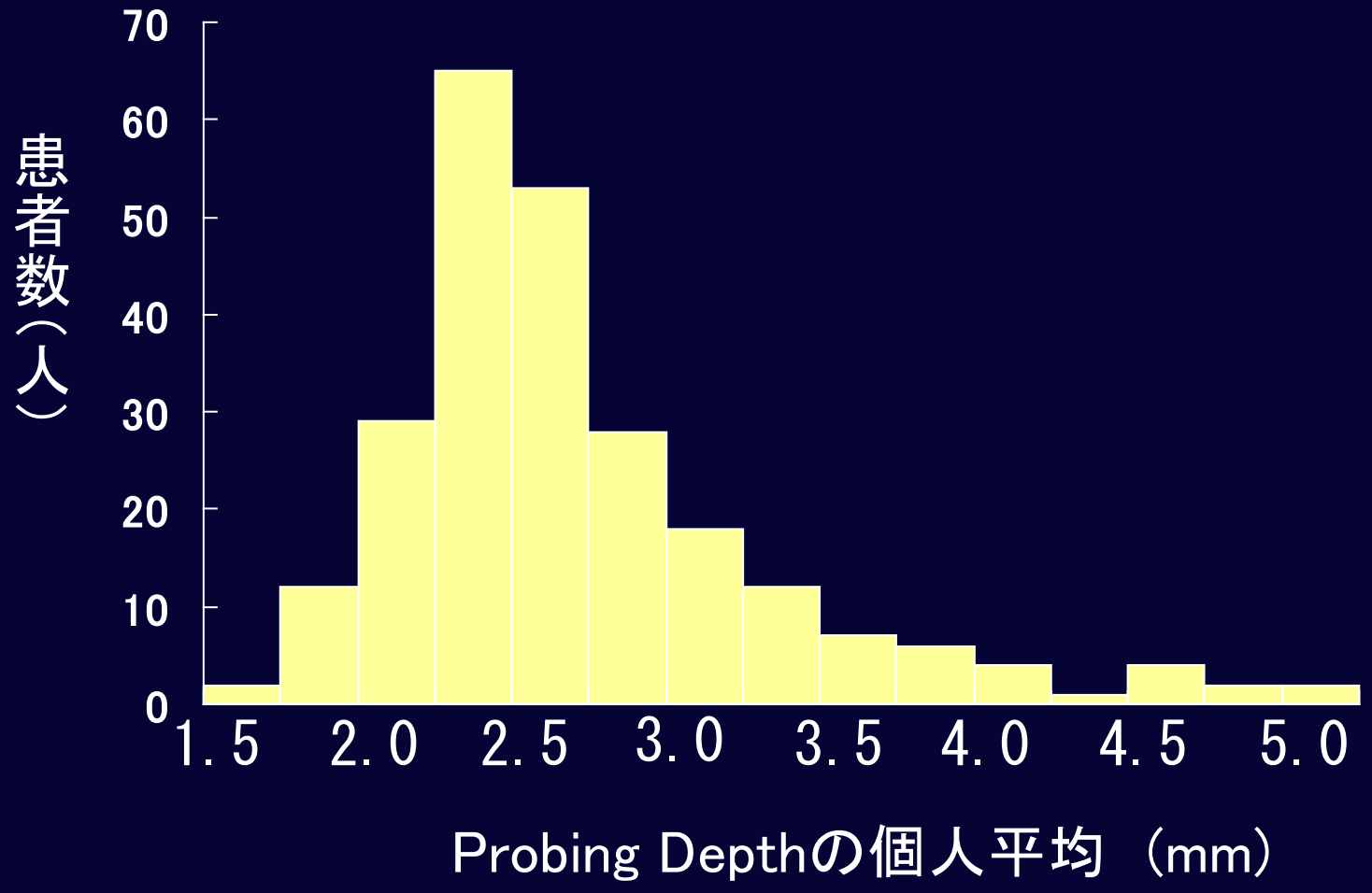
教育入院中に2回実施

2回目：診査結果について総合的に説明
歯科疾患についての個別指導
口腔清掃指導（２回目）
超音波スケーリング
必要に応じて治療勧告

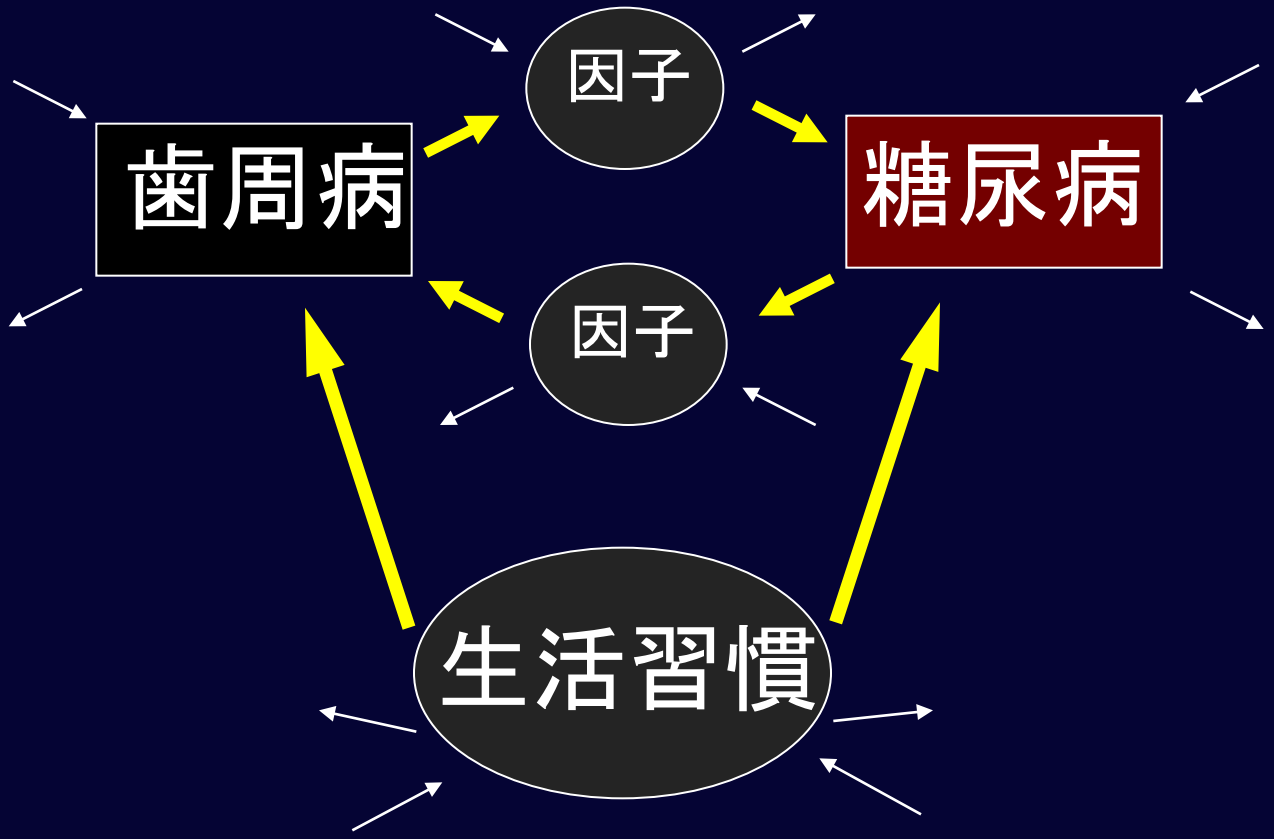
教育入院参加患者のHb-A1c値の分布



教育入院参加患者の平均 Probing Depth の分布



「歯周病罹患と糖尿病罹患との関連が高い」とは



糖尿病教育入院患者の歯周病罹患状態と生活環境との関連

◯岩坂　憲助、根岸　淳、寺田　裕、松橋　千佳子、
小神　絵里子、本郷　哲也、川浪　雅光

日歯周誌，43:（秋季特別号），2001

糖尿病教育入院患者の糖尿病の状態・生活状態と歯周病の状態の関連について検討

Association between Lifestyle and Periodontal Disease Status in Diabetic Patients

◯ Jun NEGISHI, Masamitsu KAWANAMI, Yutaka TERADA, Chikako MATSUHASHI, Eriko OGAMI, Kensuke IWASAKA, and Tetsunari HONGO

2003 Annual Meeting, AAP/JSP, San Francisco.

Effect of Lifestyle on Periodontal Disease Status in Diabetic Patients

Negishi J, Kawanami M, Terada Y, Matsuhashi C, Ogami E, Iwasaka K, Hongo T. *Journal of the International Academy of Periodontology* 2004; 6: 120-124.

糖尿病教育入院患者の糖尿病の状態・生活状態と重度歯周炎との関連について検討

糖尿病患者の歯周病罹患状態と生活状態

統計学的分析により、睡眠障害や飲酒習慣、生活行動の特徴などの患者の生活状態は血糖コントロールの状態とともに、歯周病の罹患状態と関連していると考えられた。

平成18年3月3日

歯周炎の糖尿病に対するリスク分析

北海道大学大学院歯学研究科口腔医学専攻
口腔健康科学講座　歯周・歯内療法学教室

根岸　淳、小神　絵里子、本郷　哲也、石塚　良介、
鎌田　かおり、原橋　宏幸、邱　慧弦、川浪　雅光

被　験　者

平成8年9月～平成16年11月に

北海道大学病院第二内科で教育入院、

歯科保健指導を受けるため

同病院保存系歯科を受診した

2型糖尿病患者196名

ロジスティック回帰分析の結果

1. HbA1c値（>9.0%）

   有意な因子検出できず

2. 網膜症への罹患

   Probing　Depthの平均値が関連

3. 腎症への罹患

   有意な因子検出できず

4. 神経障害への罹患

   Probing　Depthの平均値が関連

結　　論

歯周炎を持つ糖尿病患者は、他の合併症のリスクが高いと考えられた。

糖尿病教育入院後の歯科治療

当院へ継続通院

かかりつけ医で継続

他院紹介

メインテナンスのみ（3カ月後受診）

現在30名前後が北大歯科診療センターを継続受診

根岸担当では20名（/100名）

教育入院後歯科通院し歯周病が改善した患者

歯科初診時

約５年後

教育入院への取り組みの変化

初期　紹介された患者を診察するのみ

1998～　教育入院全体会　代表者会議に参加

2003　医学部・歯学部附属病院統合

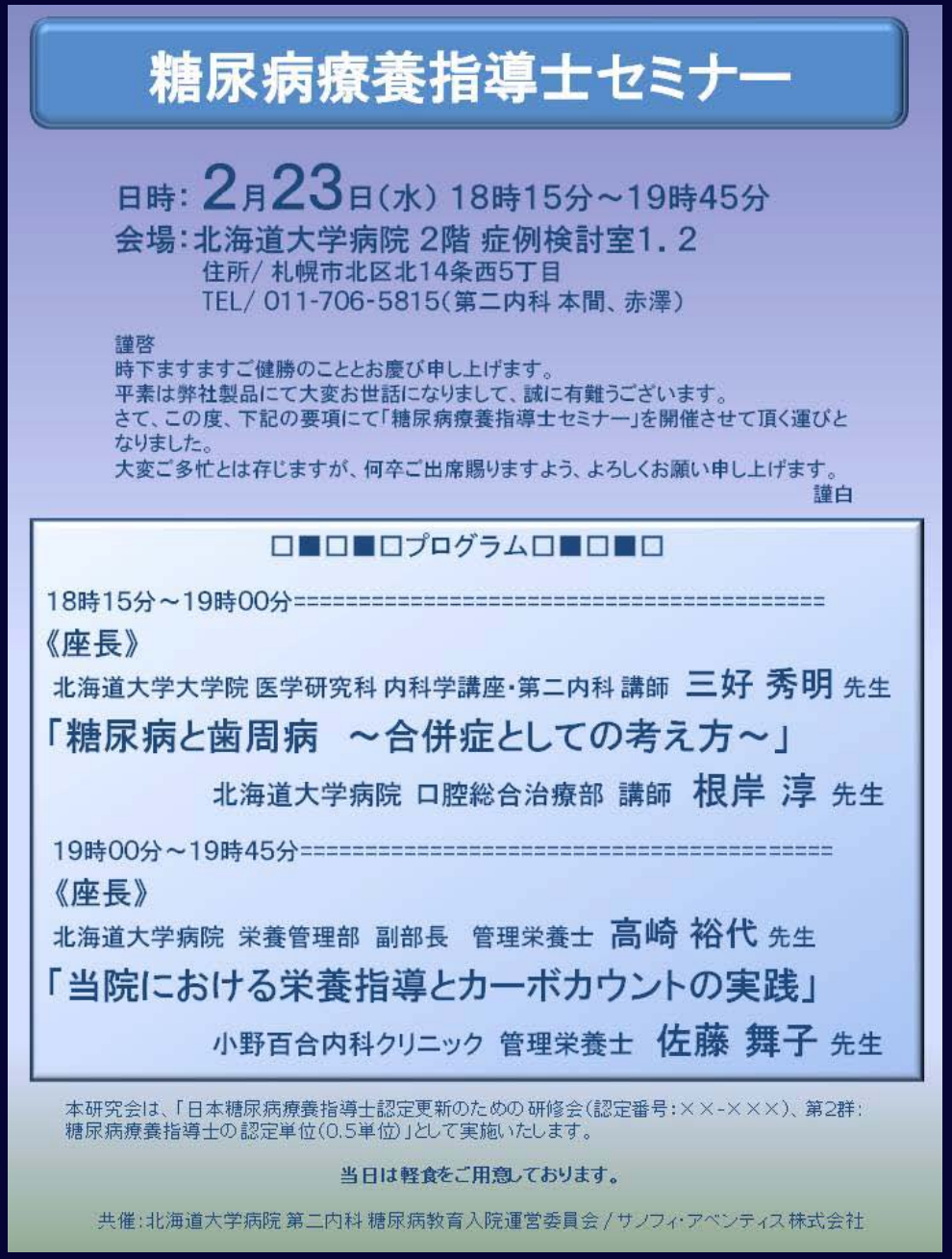
2008～医療情報システム（電子カルテ）
による情報共有

2011～　全体会で研修会開催

糖尿病療養指導士セミナー

糖尿病療養指導士：

看護師、栄養士など糖尿病の専門知識を持つスタッフの資格



教育入院への取り組み―今後

教育入院時歯科受診の前後にスタッフミーティング、カンファレンスを行い、情報の共有とディスカッション、振り返りを行う。－スタッフ（Dr.含む）のスキルの向上をはかる

医療情報システムの更新―より容易に情報の共有と部門間の連絡、実施状況の分析

歯科内でも糖尿病について研修会開催－スタッフ全体のレベルアップ

糖尿病と歯周病　医療連携の課題
ーまとめにかえて

検査データだけではわからない部分多い

→情報交換の場が必要

糖尿病患者の口腔管理の必要性のさらなるアピールが必要　…医療界全体・一般に対して

→歯周病だけではなく「歯科」として

たとえば咀嚼機能の保全、回復など